



Center Speaker Line-up

JBL センタースピーカー・ラインナップ

取扱説明書

CM Center

HLS Center

CL505

SVA Center

S3HC

harman international
ハーマンインターナショナル 株式会社

◆ 始めに

この度はJBLセンタースピーカーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
JBLセンタースピーカーは、世界中の映画館で活躍するJBLのプロ用シアターシステムのノウハウを注ぎ込んだホームシアター用スピーカーで、JBLのスピーカーシステムとの組み合わせに最適な特性と音色を持つセンターチャンネルスピーカーです。
ご使用前にこの取り扱い説明書をよくお読みいただき、正しい設置と接続により、素晴らしいシアターサウンドをお楽しみください。

◆ 開梱にあたって

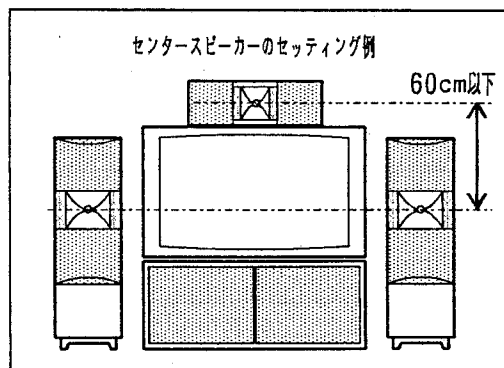
カートンボックスは、緩衝材を含め開梱後もお手元に保存くださるようお願いいたします。移転や修理などのため本体を輸送される場合、オリジナル・カートンボックス以外のもので行った不完全な梱包により損傷が生じて、責任を負いかねますのでご注意ください。

ご注意

- スピーカーシステムは耐久消費財です。特に激しい動きが要求されるウーファー部には多くのストレスがかかるため、その実用対応年数には限りがあります。また、温度、湿度、紫外線などの影響で寿命を縮める恐れがありますので、照明器具の強い光りや直射日光を避け、エアコンの吹き出し口やストーブなどの近くなど、高温になる場所を避けてご使用ください。また、締め切った車内や直射日光の当たる窓際への設置はご遠慮ください。
- コーヒーカップや灰皿など、熱い物を本体の上に直に置かないでください。熱で表面が変質、変形する場合があります。

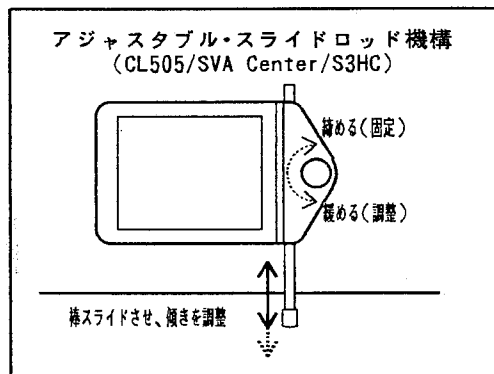
◆ 設置について

- センタースピーカーと左右のメインスピーカーとの一体感を高め、センター定位を明確にするために、センタースピーカーの高域ユニットの位置が左右のメインスピーカーの高域ユニットを結ぶ高さから60cm以上離れないように、設置位置を決めてください。
- センタースピーカーをスクリーンなどの画面の下に設置する場合も、メインスピーカーのツイーター部との高さの差が、できるだけ小さくなるように設置してください。

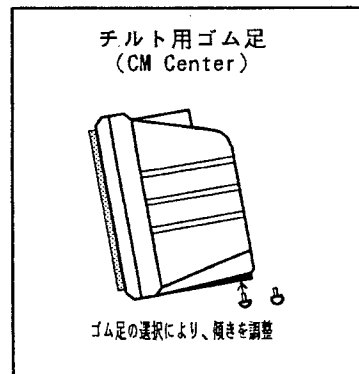


《上下角度（チルト）調整》

HLS Centerを除くJBLセンタースピーカーには、上下方向の振り角度を調整するチルト機構が採用されています。下図を参考に、センタースピーカーがリスニングポジションを向くように、上下角度の調整を行ってください。



- ダイヤルノブを反時計方向へ回して緩め、ロッドの長さを調整する。
- ノブを時計方向に回してロッドを締め付け、固定する。



- 底面のゴムパッドの穴に付属のゴム足を差し込む。
- 大きな角度を付けたい場合は、厚手のゴム足を用いる。

- スピーカーシステムは、再生する音の大きさに比例して、本体も振動をします。設置場所に傾斜があると、振動によりスピーカーが落下する恐れがありますので、必ず水平で平坦な箇所に設置してください。また、振動が伝わることによりテレビのキャビネットなどが共鳴する場合があります。このような時は、スピーカーとテレビのキャビネットとの間にゴムやコルクなどの振動吸収材を挟むことをお勧めします。
- JBLセンタースピーカーには、磁力によるテレビ画面への影響を抑えた防磁処理が施されていますが、テレビの上面にスピーカーが接している場合、テレビの構造、タイプによっては画面に色むらが発生する場合があります。また、テレビの発する高圧磁界の影響で、スピーカーの高域ユニットから微小なノイズが聞こえる場合があります。これらの症状が発生する場合は、スピーカーの下に2～3cmの台を敷き、テレビから少し浮かしてご使用ください。

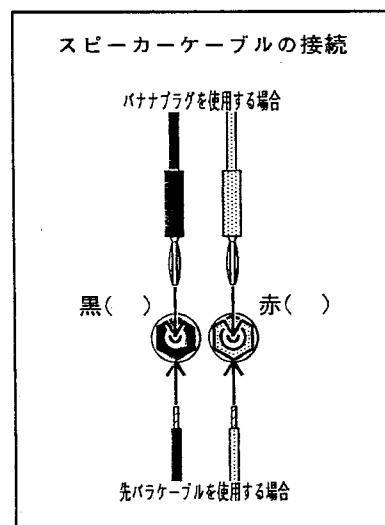
◆ 接続

注意：スピーカーシステムをアンプと接続する際は、必ずアンプの電源を切ってから作業を行ってください。アンプの電源が入れられたまま接続を行うと、アンプやスピーカーを破損する恐れがあります。

スピーカーの設置位置が決まりましたら、ご使用のアンプからスピーカーの入力端子へ配線を行ってください。

- 接続に使用するケーブルは、家庭用電灯線の7A用(AWG-18)相当のものをご使用ください。また、必要なケーブルの長さが15mを越え30mまでの場合には12A用(AWG-16)相当、さらに長さが必要な場合はより太いケーブルのご使用をお勧めします。
- スピーカー背面にある赤と黒の端子をアンプのセンターチャンネル用スピーカー端子に接続します。スピーカーの黒い端子をアンプの⊖マイナス端子に、赤い端子をアンプの⊕プラス端子に接続してください。
- 接続の際にアンプの出力端子や⊕と⊖の極性を間違えますと、システムの性能が十分に発揮されませんので注意して接続を行ってください。
- JBLセンタースピーカーには、バナナ端子兼用の締め付け式スピーカーターミナルを使用しています。ターミナルのネジをゆるめ、先端の皮膜をむいたケーブルを端子の穴に差し込み、端子を締め付けて固定してください。
- ケーブルの芯線が太く、端子の穴に入らない時は、芯線を端子の金属部に巻き付け、端子をしっかりと締め付けてください。
- ケーブルの先端にバナナプラグを取り付け、端子の先端部の穴に差し込んで使用することもできます。

※皮膜をむいた先バラケーブルをご使用の場合には、端子の金属部が皮膜を咬まないようご注意ください。接触不良により音が出なくなる場合があります。また、ケーブルの導線部どうしが接触し、ショートする恐れがありますので皮膜を長くむき過ぎないようにご注意ください。



◆ レベル調整

センタースピーカーと左右のメインスピーカー、及びサラウンドスピーカーの再生音量は、それぞれのスピーカーの能率(出力音圧レベル)、インピーダンスの違いなどにより、すべて異なります。一体感のあるシステム構成のために、お手持ちのサラウンドプロセッサー、AVアンプの説明に従い、各チャンネルの音量レベルの調整を必ず行ってください。

◆保守

- 本体が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジンなど、揮発性の溶剤を含むものは絶対に使用しないでください。また、スプレー式殺虫剤などがからないようにご注意ください。
- グリルネットに埃などが付着した場合は、電気掃除機を使用して埃を吸い取ってください。その際、強く吸い過ぎないように、掃除機の強さを調節してください。また、グリルを水洗いしないでください。グリルに色むらやたるみが発生する場合があります。
- CM Centerのフロントグリルは、キャビネットの溝に粘着性ゴムで固定されています。グリルを取り外す際はグリルの全周が本体から平均して浮くよう、少しずつゆっくりと取り外してください。また、再度グリルを取り付ける場合には、本体溝の中の粘着性ゴムの表面のゴミやホコリを取り除き、ゴムが十分にグリルと接触するように、ゴムを調整してください。

◆保証について

保証は製品に添付された保証書の規定に基づいて行われますので、お買い上げ店の捺印、ご購入年月日などの記載内容をお確かめの上、保証書は大切に保管してください。

◆規格

	CM Center	HLS Center	CL505
高域ユニット	20mm径ビュアチタン・ツイーター	10mm径ポリカーボネート・ツイーター	25mm径H. R. ドームツイーター +コンスタントダイレクティブティホーン
低域ユニット	100mm径ウーファー×2	133mm径ウーファー×2	125mm径ウーファー×2
周波数特性	90Hz~20kHz(-6dB)	80Hz~20kHz(±3dB)	70Hz~20kHz(-6dB)
能率(1W/1m)	88dB	88dB	90dB
インピーダンス	8Ω	8Ω	8Ω
最大許容入力(RMS)	100W	150W	125W
クロスオーバー周波数	3,500Hz	2,800Hz	3,000Hz
寸法(幅×高さ×奥行き)	349×159×171mm	518×179×165mm	508×183×216mm
重量	4.1kg	6.8kg	7.7kg

SVA Center	S3HC	
25mm径ソフトドーム・ツイーター +バイラジアル・ホーン	25mm径コンプレッションドライバー +16mmスロート・ホーン	高域ユニット
133mm径ウーファー×2	165mm径ウーファー×2	低域ユニット
45Hz~20kHz(-6dB)	70Hz~18kHz(-3dB)	周波数特性
88dB	87dB	能率(1W/1m)
8Ω	8Ω	インピーダンス
150W	150W	最大許容入力(RMS)
2,500Hz	2,000Hz	クロスオーバー
508×173×283mm	727×245×224mm	寸法(幅×高さ×奥行き)
11.4kg	14.5kg	重量

※製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

harman international

ハーマンインターナショナル 株式会社

製品に関するお問い合わせは、弊社企画部 ☎03-3836-5660まで

東京サービスセンター：〒135-0033 東京都江東区深川1-6-29 結城運輸倉庫(株)内 ☎ 03(5639)3011
 本社営業部：〒110-0005 東京都台東区上野5-7-7 公德堂ビル ☎ 03(3836)5641
 大阪営業所：〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-12-15 双葉ビル702号 ☎ 06(301)1396
 福岡営業所：〒816-0844 福岡県春日市大字上白水418-4 第2金信コーポ1F ☎ 092(573)2023